

HAKUA 白聖

同窓会報

No.86 2022

—目次—

- P1 表紙
- P2 ごあいさつ
- P3 2021年度の日立一高
- P4・5・6 現役生の活躍
- P7 大学入試結果
- P8・9 部活動状況
- P10・11 同窓生の活躍・近況
- P12 物故者
- P13 会計報告
- P14 役員名簿
- P15 支部一覧・事務局日誌
- P16 活動予定・協賛金

感染症対策を実施し 2年ぶりの総会開催



一昨年は行事を実施できませんでしたが、今年こそという思いで、新型コロナウイルス感染拡大防止の対策を十分に行い、2021年10月30日(土)に、同窓会白聖会総会を開催いたしました。役員任期満了により、新役員(会長、副会長、幹事)が選出、承認されました。

懇親会では、日立一高で2021年6月に開催された「第24回白聖祭」の記録DVDを上映しました。

今年も、在校生への支援や情報発信など、今できる形で同窓会の活動を進めてまいります。引き続きみなさまのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



2021年度(令和3年度)の日立一高

コロナ禍での学校生活に万全を期すため、分散登校・オンライン授業などが実施され、以前とは違う環境での学校生活が続いています。日々の状況により変更もありましたが、感染防止対策を徹底しながら一部行事を実施することができました。白聖祭は規模が縮小しましたが、校内で開催することができ、YouTubeでの配信も行われました。マラソン大会は中止でしたが、クラスマッチは実施できました。また、修学旅行は行先が九州方面に変更となりましたが実施できました。

修学旅行(福岡・長崎)

2021年12月14日～17日

2年ぶりに、2年次の修学旅行が復活しました。以前の行き先は、普通科が台湾、サイエンス科はベトナムでしたが、今回は全クラスが九州方面に変更となりました。

現地でも制約がある中でしたが、3泊4日の旅の中で、福岡の太宰府天満宮では歴史に触れ、長崎のハウステンボスでは、異国情緒あふれる街並みを堪能しました。



日立第一高等学校同窓会白聖会
会長 鈴木 欣一 (昭和41年卒)

平素から、同窓会の運営にご理解を頂き、厚く御礼申し上げます。せっかくの機会ですので、何かかお話をさせて頂きます。

まず、コロナの終息についてです。3回目のワクチン注射を終え、終息することが期待されています。特に今年高校を卒業した生徒の皆さんは、1年生の3学期のはじめから、コロナ対策が必要であり、3年間ご苦労様でした。最近になって、やっと沈静化が見えてきました。安心して生活できる社会になるといいですね。

次に、日立一高の進学状況についてであります。本年も教職員の方々や保護者の方々のご尽力により、東大をはじめ国公立大学や有名私立大学、更には医学部などの難関校に多数合格しており、県北の雄としての地位を確立しております。

そして、5年後に実施する予定の100周年事業についてであります。学校と同窓会で、協力してたたき台を作成し、本年度中に素案をまとめて、10月の総会に提出してまいりたいと考えております。

最後に少子化対策についてであります。特に県北6市町村の人口減少が叫ばれています。これから少子化が顕著になってくることが予想され、今後の学校運営が危惧されております。少子化対策の有効策を皆さんで考え、早急に必要な対策があります。

結びに、会員各位のご健勝とご活躍、そして母校日立一高の益々のご発展を心よりご祈念申し上げ挨拶いたします。



日立第一高等学校・附属中学校
校長 青木 睦人

白聖会の皆様には、日立一高・附属中学校の教育活動にご支援いただきましてありがとうございます。

昨年度に引き続き、修学旅行は場所を国内に変更しての実施や、卒業式もオンラインによる配信という形で開催など、コロナ禍という1年でありました。

そのような状況下ではありますが、東京大学に2名をはじめ、京都大学、北海道大学、東北大学、筑波大学、東京工業大学などの国公立大学に現役生だけで、のべ人数150名が合格いたしました。医学部医学科には現浪あわせて筑波大学に2名の他計6名が合格いたしました。

次いで部活動ですが、女子卓球部、陸上競技部、水泳部、ラグビー部、弓道部が関東大会に出場しました。特にラグビー部は、27年ぶりの勝利をすることができました。また、文化部においては、吹奏楽部が関東吹奏楽コンクールに出場することができました。そして、演劇部が、関東大会において最優秀賞を受賞し、令和4年度の全国総文祭に出場することとなりました。

そして、ご支援をいただいております海外研修ですが、今年度も、カナダのUBC (University of British Columbia) の大学生との研修をオンラインで実施しました。本校のグローバル化に対応した国際教育を、今後も幅広く進めていきたいと思っております。

最後になりますが、白聖会の益々の発展を御祈念申し上げますとともに、本校に対する変わらぬ、ご指導、ご鞭撻、そしてご支援賜りますようお願いいたします。

#日立一高・附属中を 止めるな!! Vol.2

2021.7.6

昨年に引き続き、応援委員会・吹奏楽部・運動部の生徒が中心となり、音楽や応援の力で学校に元気を届けたいという思いで、2021年7月6日(火)7限目に、「日立一高・附属中を止めるな」が行われました。全校生徒で応援を行い熱く盛り上がりました。(写真は学校ホームページより)



第24回 白聖祭

～今こそ白聖に彩を～



2020年の白聖祭は中止となってしまいましたが、2021年6月4日(金)、第24回白聖祭が開催されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一般公開はせず、体育館での発表をYouTubeで配信する形式で行われました。

高校生は、午前に体育館で芝居やコント、パロディーなどの趣向を凝らしたクラス発表、午後は有志の発表や部活動の発表を校内各所で披露しました。

中学生は、午前に好きな講座を選び体験(スポーツ吹き矢、バルーンアート、

コーヒー教室、ボードゲームなど)。午後は、体育館でクラスごとのダンスや芝居のステージ発表、有志によるお笑いやピアノ演奏などが行われました。

例年とは全く違うタイプの白聖祭となりましたが、久しぶりの大きなイベントに学校中が沸き上がりました。



現役生の活躍

2021年度(令和3年度)

同窓会では、関東大会・全国大会へ出場する部活への後援、海外研修費用や行事費用の補助などを行っています。

第19回 海外研修実施 (第2回カナダオンライン研修)

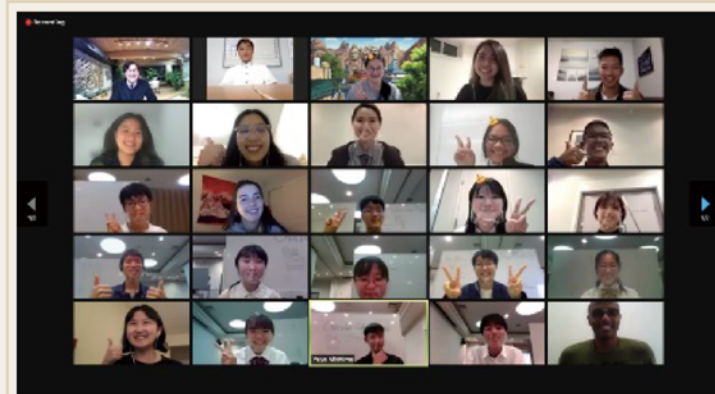
2021年10月12日～15日、ルネサンスリゾート棚倉にて、昨年度に引き続きオンラインでの海外研修が3泊4日で行われ、生徒14名が参加しました。研修当日に議論を円滑に進められるように、テーマであるSDGsに関する知識を深める研修や、語学力を育成する事前研修も行われました。

【研修までのスケジュール】

- 5月 説明会→面接→参加者決定(1年次12名、2年次2名)
- 6月 校内研修(毎週金曜日放課後)、プレゼンテーション研修
- 8月 プリティッシュヒルズにて語学研修(1泊2日)
夏休みの宿題(私たちにとってのSDGsを考える)
- 9月 校内プレゼンテーション(放課後)
- 10月 カナダオンライン海外研修(3泊4日)
- 12月 事後研修(SDGsって結局のところ何なのか?)

【研修当日のプログラム】

フィリピンとオンラインで結び英語講師とフリートーク、プリティッシュ・コロンビア大学の学生との英語を使ったSDGsのディスカッション(全3回)、ALTによるSDGs研修、ダンスアクティビティ、テニスアクティビティ



演劇部 全国大会(総文祭) 出場決定!

2021年1月、なかのZERO大ホールにて開催された「第57回関東高等学校演劇研究大会」で、日立一高演劇部が最優秀賞に選ばれ、全国高等学校総合文化祭への出場が決定しました。

日立第一高等学校演劇部の抱負は、会場にいるお客さん全員を楽しませることです。そして、私たちも全力で演劇を楽しむことです。どんな劇だってそうですが、特に私たちの劇はお客さんが命です。一緒に笑って、楽しんで、驚いて、泣いて、私たちだけではなく、お客さんと共に忘れられない60分を創り上げてゆきたいです。

そんな私たちの劇は、高校一年生の春に始まりを告げる。新たな制服に身を包み、不安と期待とともにドキドキしながら校門をくぐる…なんて青春は存在しない!入学早々、個性的な各都道府県が所属するクラスのコースト制度に巻き込まれていく茨城多栄子。友人とは?家族とは?茨城とは…?笑って、泣いて、そして最後にまた笑ってください!

【演劇部代表 高野心暖】

作品名 **なぜ茨城は魅力度ランキング最下位なのか?**

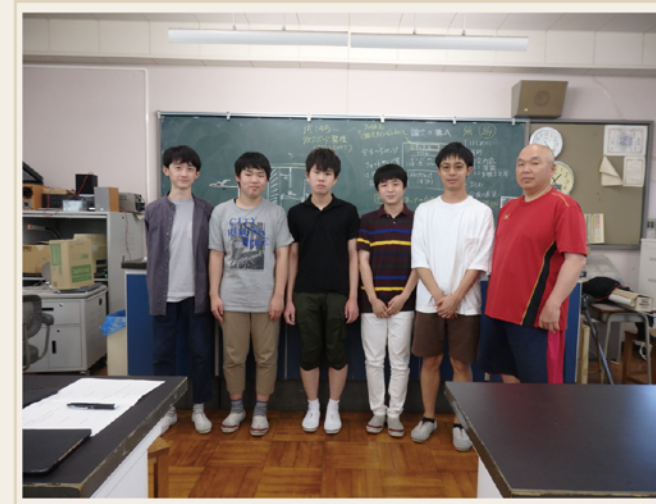
作・演出 高野心暖と演劇部

英語部 パーラメンタリーディベート大会 全国大会出場!(11位)

パーラメンタリーディベートとは?

ある議題に対して肯定側と否定側のチームに分かれ、英語で聴衆を説得しあうディベートです。議題が発表されてから短い準備時間(20分程度)で論を組み立て、即興のスピーチで説得力を競います。

2022年1月に「第4回茨城県高校生英語パーラメンタリーディベート大会」がオンラインで開催され、英語部のチーム(2年次2名、1年次1名)が、2位に入賞しました。
2022年3月の「第11回日本高校生パーラメンタリーディベート連盟杯」では、茨城県代表として出場し、全国11位(茨城県代表の3校中1位)という優秀な成績を収めました。



物理部 総合文化祭出場決定!

「紙飛行機の大きさや形状との距離による実験」

2021年11月の「茨城県高等学校文化連盟自然科学部門研究発表会 兼 第46回全国高等学校総文祭予選会」において、物理部5名(1年次)の発表が最優秀賞を受賞し、2022年8月の総合文化祭への出場が決定しました。

卓球部 菌部美咲さん インターハイ出場!



卓球部の菌部美咲さん(2年次)は、2021年8月に富山県で行われた「第90回全国高等学校卓球選手権大会」に出場しました。

※現在(2022年度)は3年次となり、2022年7月末から愛媛県で開催される「第91回全国高等学校卓球選手権大会」へ出場が決定しています。2年連続のインターハイ出場です。

弓道部 男子団体 関東大会出場!



弓道部は、2021年5月に行われた茨城県予選会において、男子団体で第3位に入賞し、2021年6月に群馬県で行われた「第65回関東高等学校弓道大会」へ茨城県代表として出場しました。



サイエンス科 木幡美波さん ハンガリー国立大学医学部 合格!



サイエンス科の木幡美波さん(3年次)が、4つのハンガリーの国立大学医学部に合格しました。1年間、語学研修を中心とした予備コースに通学後、来年9月にセゲド大学へ入学予定です。

木幡美波さんコメント (白聖新報より転載)

難民キャンプで働く医師の様子に憧れました。生活の質の低い中での医療行為を行うのは大変です。私も世界を目指したいと考え、英語で学ぶことができ、また、世界の人たちと交流できると思い海外の大学を希望しました。

長谷川美紀さん ピアノコンクール入賞!



長谷川美紀さん(1年次)が、数々のピアノコンクールで入賞を果たしました。

★ 第31回 日本クラシック音楽コンクール ピアノ部門 高校女子の部 第3位 (2021年12月)

★ Future Stars International Piano Competition "Young Virtuosi" 部門 グランプリ (2022年1月)

★ 第23回 ショパン国際ピアノコンクール in ASIA オンラインアジア大会 高校生部門 金賞 (2022年1月)

第23回 ショパン国際ピアノコンクール in ASIA
オンラインアジア大会 高校生部門 **金賞**



[曲目]
ショパン: 練習曲 作品25-11
ショパン: バラード 第2番 作品38

動画 <https://www.youtube.com/watch?v=hEF-txiAryI>
右のQRコードから再生できます。

放送委員会兼日立市をプロデュースする会 いばたん2021 動画作品部門 最優秀賞!



放送委員会兼日立市をプロデュースする会が制作した動画「ヒタチビト」が、「第3回 茨城の魅力を探し発信する高校生コンテスト」(いばたん)で、応募総数149作品の中から、最優秀賞に選出されました。

まだあまり知られていない日立市の南北に連なる山々「日立アルプス」に着目しており、新たな日立の魅力・価値を感じられる作品に仕上がっています。



いばたん2021
最優秀賞
「ヒタチビト」

動画

<https://www.youtube.com/watch?v=0fOX7HC-Jp0>
右のQRコードから再生できます。

日立一高 放送委員会兼日立市をプロデュースする会

2022年度(令和4年度)入試結果

令和4年度大学入試でも本校生は大いに健闘いたしました。

まず国立大学については、東京大学2名、京都大学2名、東北大学13名(うち過年度卒1名)をはじめ、7つの旧帝大すべてに合格者が出ています。現役での旧帝大合格者は合計24名でした。さらに、一橋大学2名のほか、東京工業大学と神戸大学にも1名ずつ合格しており、7つの旧帝大と合わせて、国立大学の中でも特に難関とされる10大学を制覇した形です。

現役での国公立大学合格者数は、本校が6クラス編成になってから最も多い150名でした(卒業生235名に対する割合は63.8%)。過年度卒14名を加えると164名です。

一方、私立大学については、早慶は昨年よりもやや少なめでしたが、東京理科大に15名(うち過年度卒2名)、MARCH(明治、青山学院、立教、中央、法政)には現役でのべ66名、過年度卒10名を加えるとのべ76名が合格いたしました。現役での私立大学合格者数はのべ442名、過年度卒68名を加えてのべ510名です。また、医学部医学科の合格者は6名(うち過年度卒1名)で、これも過去最多を記録いたしました。(進路指導主事 二宮嘉人)

現役合格者数

区分	卒業年					
	2017 (平成29)	2018 (平成30)	2019 (平成31 令和元)	2020 (令和2)	2021 (令和3)	2022 (令和4)
国公立大学 合格者数	127	134	134	114	134	150
私立大学 合格者数	315	252	298	337	330	442

卒業生数 239 238 237 240 240 235

国公立大学 合格者数 164 (14)

※()は既卒生で内数

大学	大学計	大学	大学計
北海道大	5(1)	静岡大	5
東北大	13(1)	名古屋大	1
秋田大	2	京都大	2
福島大	6(1)	大阪大	2
茨城大	44(3)	神戸大	1
筑波大	16(2)	鳴門教育大	1(1)
宇都宮大	12	九州大	1
埼玉大	9(1)	国際教養大	1
千葉大	3(1)	福島県立医大	3(2)
東京大	2	茨城県立医大	3
東京医歯大	1	前橋工科大	2
東京外大	1	高崎経大	2(1)
東京学芸大	3	東京都立大	1
東京工業大	1	神奈川保福大	1
東京農工大	1	横浜市立大	4
一橋大	2	新潟県立大	2
横浜国立大	1	諏訪東京理大	2
新潟大	1	静岡県立大	1
信州大	3	和歌山県立医大	1
岐阜大	1	高知工科大	1

* 上記の中で、医学部医学科に合格
秋田大:1 筑波大:2 福島県立医大:1(1)
北里大:1 国際医療福祉大:1

私立大学 合格者数 510 (68)

※()は既卒生で内数

大学	大学計	大学	大学計	大学	大学計
旭川大	1	駒澤大	8	法政大	20(4)
東北学院大	1	芝浦工大	17(4)	星薬大	2(1)
東北医薬大	4(1)	順天堂大	5	武蔵大	5(2)
東北芸術工大	5	昭和女子大	1	東京都市大	4
医療創生大	4	女子美大	1	武蔵野大	2
茨城キリスト大	43(3)	成城大	1(1)	武蔵野美大	1
つくば国際大	2	聖路加国際大	1	明治大	28(6)
常盤大	19(1)	専修大	8(1)	明治学院大	3
流通経済大	2	大正大	4(2)	明治薬大	2(1)
国際医療福祉大	14(1)	大東文化大	4(3)	明星大	3(1)
白鷲大	3	玉川大	2	立教大	11(2)
育英大	1	多摩美大	1	早稲田大	7(1)
埼玉医大	1	中央大	15(1)	神奈川大	8(1)
獨協大	11(3)	津田塾大	7	関東学院大	2(1)
文教大	7	帝京大	3	フェリス女大	1
浦和大	1	東海大	16(2)	金沢工大	2
神田外語大	2	東京経大	3(2)	常葉大	1
千葉工大	33	東京工大	2	中部大	1
千葉商大	4(2)	東京女子大	4	豊田工大	1
和洋女子大	2	東京造形大	1	京都産業大	1
青山学院大	5	東京電機大	5	京都美術工芸大	2
桜美林大	2	東京農大	8	京都薬科大	1(1)
学習院大	3(1)	東京薬大	3	同志社大	2(2)
北里大	2	東京理大	17(4)	立命館大	2(1)
杏林大	1	東邦大	1	龍谷大	1
慶応大	3(1)	東洋大	36(4)	関西大	3(1)
工学院大	6	日本大	18(2)	近畿大	1
国学院大	2	日本女子大	8(1)	関西学院大	3(1)
国士館大	3(1)	日本体育大	3(1)		

海外大学 合格者数 4

大学	大学計	大学	大学計
デブレツェン大	1	セゲド大	1
ベーチ大	1	センメルワイズ大	1

* いずれもハンガリー国立大学医学部

* 各大学の合格者数は合格者本人から学校へ報告があったものです。一部雑誌等で公表されている数字と異なる場合があります。
* 2022年4月11日時点の情報です。学部など詳細な結果は学校のホームページからご確認ください。

部活動状況 2021年(令和3年)

PTA 広報 第107号・第108号より 高校のみを一部抜粋

棋道部

- ★ 第45回 全国高等学校総合文化祭 女子個人戦出場 山本 寧々
- ★ 第57回 茨城県高等学校将棋春季大会 女子個人戦優勝 山本 寧々
A級男子団体 第3位
B級団体 優勝
- ★ 茨城県高等学校将棋秋季大会 B級男子 第1位 管家 陸

英語部

- ★ 第10回 日本高校生パラメンタリーディベート連盟杯 第20位
- ★ 第10回 高校生パラメンタリーディベート連盟杯 県大会 優勝
- ★ 英語プレゼンテーションフォーラム県大会 高等学校の部A部門 県教育長賞
- ★ 第11回 茨城県ローズ杯 高校生英語ディベート大会 第3位
ベストディベーター賞 小幡 謙徒 助川 慶樹
- ★ 第9回 TOKIWA 高校生英語プレゼンテーションコンテスト 第3位 小幡 謙徒

美術部

- ★ 茨城県高校文化連盟賞 永山 夏伊
- ★ 茨城県高校総合文化祭 美術・工芸の部 県展入選
高野 真琴 佐藤 慎哉 菊池 咲良
永山 夏伊 児玉 英李 高橋 琉奈
安島 綾音 高木 結希 瀬谷 悠介
黒澤 朋華
- * 今年4年度 全国高等学校総合文化祭 美術・工芸の部 デザイン部門 出展決定 瀬谷 悠介

吹奏楽部

- ★ 茨城県高等学校選抜吹奏楽団オーディション 合格 佐竹 拓斗(トロンボーン)
- * 選抜吹奏楽団の一員としてわかやま総文2021に出場予定でしたが、県高文連が派遣を中止したため、練習録画のみ実施されました
- ★ 第61回 茨城県吹奏楽コンクールB部門 金賞
- ★ 第27回 東関東吹奏楽コンクールB部門 銅賞
- ★ 第23回 ソロコンテストいばらき 県代表選考審査会 高校生の部 金賞 芹沢 真衣(フルート)
銀賞 小森 芽愛(アルトサクソ)
銅賞
- ★ 第56回 茨城県アンサンブルコンテスト 銀賞 クラリネット六重奏
銅賞 金管六重奏

文芸部

- ★ 第2回 茨城県高等学校文芸部中央大会 散文の部 最優秀賞 松本 千聖

書道部

- ★ 茨城県総合文化祭美術展覧会 書道の部 特別賞 仙波 菜穂 入選
河合 志歩 澤田 彩葉 大串 日花莉
伏木 綾香 橋本 美波 小野 静夏
小品の部 皆川 愛香音

数学部

- ★ 第23回 化学工学会学生発表会 奨励賞

演劇部

- ★ 茨城県高等学校総合文化祭学校演劇祭 優秀賞
「なぜ茨城は魅力度ランキング最下位なのか」
- * 全国高等学校総合文化祭に出場予定

地学部

- ★ 日本地球惑星科学連合2021年大会 パブリックセッション 高校生によるポスター発表 努力賞
「河川が氾濫する気象的、地理的条件～宮田川の過去と現在の比較から～」
- ★ 第29回 茨城講演会 高校生特別セッション 口頭発表 優秀発表賞
「河川が氾濫する気象的、地理的条件～宮田川の過去と現在の比較から～」

化学部

- ★ 第38回 化学クラブ研究発表会 銅賞
- ★ 第23回 化学工学会 優秀賞・奨励賞
- ★ 茨城県高校文化連盟自然科学部研究発表会 研究発表 化学部門 優秀賞
今野 馨琳・木村 菜々美
「安全な日立製カラム煉瓦の作製に関する研究」
- ★ 第24回 げんてん科学技術振興事業 大賞 「安全なカラム煉瓦の作製方法の確立」
- ★ 第12回 高校生の科学研究発表会@茨城大学 優秀賞 増田 青葉
「ハロゲン化アルカリ金属の溶解度に関する研究」

物理部

- ★ 茨城県高校文化連盟自然科学部研究発表会・研究発表 物理部門 最優秀賞
・ポスター部門 奨励賞
「紙飛行機の大きさや形状との距離による実験」
- ・研究発表物理部門 奨励賞
「エアコンと換気を組み合わせた場合の風の流れの変化について」

生物部

- ★ 茨城県高校文化連盟自然科学部研究発表会 研究発表 生物部門 優秀賞
「東滑川ヒカリモ公園の洞穴の水位の研究～降水量との関係～」
- ★ 第15回 高校生理科研究発表会(千葉大) 奨励賞
「東滑川ヒカリモ公園の洞穴の水位変化の研究～降水量との関係～」

陸上部

- ★ 関東高等学校陸上競技選手権大会 女子円盤投 出場 石川 日輝
女子400mH 出場 神戸 妙子
- ★ 第50回 茨城県高校陸上競技個人選手権大会 女子400m 第3位 兜森 友希
女子円盤投 第7位 石川 日輝
- ★ 茨城県陸上競技選手権大会 女子円盤投 第7位 石川 日輝
女子400mH 第7位 神戸 妙子
女子1600mリレー 第7位 佐藤 美咲・木幡 美波・神戸 妙子・兜森 友希
- ★ 2021年度茨城県高校新人陸上競技大会 女子400m 第2位 兜森 友希
女子200m 第4位 兜森 友希
女子400mH 第6位 神戸 妙子
女子ハンマー投 第5位 石下 礼彩
女子円盤投 第7位 石下 礼彩

卓球部

- ★ 全国高等学校総合体育大会卓球競技会 女子個人 出場 菌部 美咲
- ★ 第71回 関東高等学校卓球大会 女子団体 出場 菌部 美咲
女子個人 出場 菌部 美咲
- ★ 全国高校総体卓球茨城県予選会 女子団体 第3位
女子シングルス 第5位 菌部 美咲
女子ダブルス ベスト16 照沼・菌部
- ★ 関東高校卓球大会茨城県予選会 女子学校対抗 第3位
女子シングルス 第2位 菌部 美咲
女子ダブルス ベスト8 照沼・菌部
男子学校対抗 ベスト16
- ★ 令和3年度 関東新人卓球大会 女子団体 準優勝
- ★ 令和3年度 茨城県高等学校卓球新人戦大会 男子団体 ベスト16
女子団体 第3位
- ★ 全日本卓球選手権大会ジュニアの部 茨城県予選会 女子シングルス 第6位 菌部 美咲
- ★ 第74回東京卓球選手権大会ジュニアの部 茨城県予選会 女子シングルス ベスト8 菌部 美咲

水泳部

- ★ 全国高校総合体育大会水泳競技大会兼 第89回 日本高校選手権水泳競技大会 女子高飛込 出場 恒松 愛菜
- ★ 第72回 関東高校選手権水泳競技大会兼 第89回 日本高校選手権水泳競技大会 関東予選会 女子100m・200m平泳ぎ 出場 石川 海音
- ★ 第72回 関東高等学校水泳競技大会 茨城県予選会兼 第70回 茨城県高校選手権水泳大会 女子100m平泳ぎ 第4位 石川 海音
女子200m平泳ぎ 第5位 石川 海音
第6位 水戸 万枝子
第7位 野本 碧
女子50m背泳ぎ 第5位
女子400mリレー 第5位
花岡 純伶・水戸 万枝子・鴨原 千帆・石川 海音
女子400mメドレーリレー 第6位
花岡 純伶・立山 愛梨・鴨原 千帆・川崎 美尋
女子総合 第6位
女子3m飛板飛込 第1位 恒松 愛菜
女子高飛込 第1位 恒松 愛菜
- ★ 第57回 茨城県民総合体育水泳競技大会 女子100m平泳ぎ 第4位 水戸 万枝子
第5位 石川 海音
女子100mバタフライ 第7位 花岡 純伶
女子400mリレー 第5位
花岡 純伶・鴨志田 真子・鴨原 千帆・石川 海音
女子400mメドレーリレー 第8位
鴨志田 真子・水戸 万枝子・鴨原 千帆・石川 海音
女子総合 第8位
女子3m飛板飛込 第1位 恒松 愛菜
女子高飛込 第1位 恒松 愛菜
- ★ 第44回茨城県高等学校春季水泳競技大会 女子50m平泳ぎ 第1位 石川 海音
女子100m平泳ぎ 第5位 石川 海音
女子50m背泳ぎ 第7位 野本 碧
女子50mバタフライ 第7位 花岡 純伶
女子3m飛板飛込 第1位 恒松 愛菜
女子高飛込 第1位 恒松 愛菜

ラグビー部

- ★ 第69回 関東高等学校ラグビーフットボール大会 出場
- ★ 県民総合体育大会 兼 第8回 全国高校7人制ラグビーフットボール大会茨城県予選会 第3位
- ★ 第69回関東高校ラグビーフットボール大会 茨城県予選会 第3位
- ★ 令和3年度全国高等学校総合体育大会 兼 第101回 全国高等学校ラグビーフットボール大会 茨城県予選会 準優勝

弓道部

- ★ 関東高等学校弓道大会 男子団体出場
- ★ 茨城県弓道大会 兼 全国高校弓道大会 茨城県予選会 男子団体 第4位
男子個人 第4位 遠藤 陽史
- ★ 茨城県高校弓道春季大会 兼 関東高等学校弓道大会茨城県予選会 男子団体(日立一高A) 第3位

剣道部

- ★ 全国高等学校剣道大会茨城県予選会 男子団体 ベスト16
男子個人 出場 小川 藤崎
女子団体 出場
女子個人 出場 國分 王
- ★ 第68回 関東高等学校剣道大会茨城県予選会 男子団体 出場
男子個人 出場 小川 和田 根本 藤崎
女子団体戦 出場
女子個人 出場 國分 王 高濱 藤来

サッカー部

- ★ 全国高校総合体育大会サッカー競技 茨城県大会 出場
- ★ 関東高校サッカー選手権大会茨城県大会 出場
- ★ 第100回全国高校サッカー選手権大会 茨城県大会 ベスト16

バレー部

- ★ 関東高等学校男女バレーボール大会 茨城県予選 男子バレー 出場

ソフトテニス部

- ★ 県民総合体育大会 兼 国民体育大会茨城県大会 兼 茨城県高等学校総合体育大会 兼 全国高等学校ソフトテニス選手権茨城県予選 男子団体 出場
男子個人 出場 大矢・小島
女子団体 出場
女子個人 出場
- ★ 町田・田倉／古木・長山／高橋・中谷
- ★ 茨城県高等学校ソフトテニス春季大会 兼 関東高等学校ソフトテニス大会茨城県予選会 女子団体 ベスト8
女子個人 出場 町田・田倉
男子団体 ベスト16
男子個人 出場
大矢・小島／鈴木・瀬戸／伊藤・鉄
- ★ 令和3年度茨城県高校ソフトテニス新人大会 兼 茨城県高校ソフトテニスインドア大会県予選 男子団体 出場
女子団体 ベスト16
男子個人 出場
伊藤 駿・大滝 展功
女子個人 出場
山根 彩加・藤野 真愛
町田 心美・中谷 琉月

テニス部

- ★ 全国高等学校総合体育大会テニス競技 茨城県予選会 男子団体 出場
- ★ 関東高等学校テニス大会茨城県予選会 男子団体 出場
- ★ 令和3年度 茨城県高等学校テニス新人大会 兼 全国高等学校選抜テニス大会茨城県予選会 男子団体 出場

バドミントン部

- ★ 茨城県高校総合体育大会バドミントン競技 兼 全国高校総合体育大会バドミントン競技 茨城県予選会 兼 県民総合体育大会 兼 国民体育大会茨城県大会 女子学校対抗 出場
女子ダブルス 出場
薄井 瑠美・飯島 京子／佐野 羽純・矢吹 悠美
女子シングルス 出場 飯島 京子
男子シングルス 出場 高鳥 輝来
- ★ 関東高校バドミントン大会 兼 第67回 関東高校バドミントン選手権大会 茨城県予選会 男子学校対抗 ベスト16
女子学校対抗 出場
女子ダブルス 出場 鈴木 颯人・鯉沼 蓮
女子シングルス 出場 矢吹 悠美
女子ダブルス 出場 矢吹 悠美・小原 瑞稀

その他

- ★ 茨城県高校総合体育大会 フィギュアスケート選手権大会 第2位 畠山 悠汰

転出 定期異動 転入

職名	氏名	転出先等
教頭	木村 剛	日立市立滑川中(校長)
教諭	中野 宏喜	定年退職
教諭	安齋 正人	定年退職
教諭	埜 博史	退職
教諭	有賀 俊司	退職
教諭	富山 啓一	多賀高
教諭	曾我部拓馬	水戸一高
教諭	石井 正治	水戸南高
教諭	中里 淳	緑岡高
教諭	比嘉 忠史	高校教育課
講師(非常勤)	志田 豊明	退職
講師(非常勤)	吉川 正弘	退職
養護教諭	小原真美恵	日立二高
事務室長	原 修一	定年退職
主事	桐原 航生	水戸高等特別支援
SSH事務	鈴木 弥生	退職

職名	氏名	前任校
教頭	萩原 知樹	牛久市立岡田小
教諭	大和田 徹	日立一高附属中
教諭	後藤 司	緑岡高
教諭	河西 亮	太田西山高
教諭	高島 真輔	磯原郷英高
教諭	関谷 敦子	水戸桜ノ牧高
教諭	ヴィンヌマ	新採
教諭	及川あかり	日立商業高
教諭	志賀 達哉	日立一高
教諭	栗田 隆行	福井県人事交流
養護教諭	渡邊真理子	日立市立宮田小
教諭(再任用)	宮崎 忠夫	水戸一高
教諭(再任用)	飛田 吉雄	多賀高
教諭(再任用)	伊藤 徳洋	日立二高
非常勤講師	高倉 仁	日立一高
非常勤講師	大塚 雅哉	太田西山高
非常勤講師	草地 哲夫	日立一高
主査兼事務長	金子 泰章	天心記念五浦分館
主事	清水 美帆	新採
SSH事務	渡邊亜紀子	新採



日立第一高等学校同窓会限定プランのご案内

ご利用料金
お一人様
¥6,000 → **特典付き ¥5,500**
(サービス料込・消費税別)

■利用条件:20名様以上 ■利用時間:3時間
■飲み放題付き
※20名様以下でのご利用の場合別途宴席料が発生します

特典

- ・ゆったりご利用3時間・横断幕作成無料
- ・スクリーン・プロジェクター使用料無料

皆様の様々なシーンをお手伝いいたします

ホテルテラスザスクエア日立
〒317-0073 茨城県日立市幸町1-20-3
TEL 0294-22-5531(代表)
URL http://square-hitachi.jp



同窓生の活躍・近況

卒業生 11名 ホームルームセミナーで在校生に向けて講演

学校行事の「ホームルーム (HR) セミナー」にて、卒業生を含む社会人講師による講演が行われました。HRセミナーは、2000年度から進路指導の一環として、学力振興委員会が企画しており、生徒自身が進路や職業観について深く考えるきっかけづくりを意図して実施されています。緊急事態宣言の解除直後だったため、高校2年次のセミナーはオンラインで開催されましたが、別日の高校1年次、中学生が対象のセミナーでは、感染症対策を実施の上、対面での講義が実現しました。

講師 (卒業生のみ抜粋)

* 全24名中、11名が卒業生

高校2年次対象 (オンライン)
2021年10月14日 (木)

講師名 (卒業年)	所属	演題
安保博仁 (平成18年卒)	千葉大学 大学院薬学研究院 免疫微生物学研究室・助教	腸内細菌と私たちの体

高校1年次対象
2021年10月23日 (土)



講師名 (卒業年)	所属	演題
豊田郁央 (昭和54年卒)	茨城県立多賀高等学校・教諭	演劇ってなんだろう？
安孫子陽一 (平成25年卒)	医療法人健清会那珂記念クリニック・臨床検査技師	一人の検査技師として、それ以前に一人の人間として
池田浩 (昭和55年卒)	順天堂大学・教授、 日本サッカー協会医学委員長 (日本サッカー協会理事)	スポーツドクターの実際 (サッカー日本代表での経験から)
生田理恵 (平成20年卒)	WEBデザイナー・イラストレーター	銀行員からデザイナーへ～真逆の世界への挑戦～
岩間信之 (平成4年卒)	茨城キリスト教大学 文学部 文化交流学科・教授	みなさんの故郷はどこですか？ ～東北における地域活性化の課題と多文化協働の重要性～

中学生対象
2021年10月23日 (土)



講師名 (卒業年)	所属	演題
牛田憲幸 (昭和59年卒)	日本航空株式会社	パイロット・キャビンアテンダントの仕事
吉成博文 (平成8年卒)	一般財団法人 新日本検定協会 首都圏サーベイセンター	サーベイヤー (surveyor) のお仕事
江幡正 (平成15年卒)	日立市消防本部	いのちの大切さ ～救急救命士が向かい合う命の現場～
加藤侑紀 (平成21年卒)	つくば市立谷田部小学校	世界は広い！ ～日立発、地球目線で私たちの未来を考える～
寺門大毅 (平成18年卒)	JAXA (宇宙航空研究開発機構) 筑波宇宙センター	宇宙の仕事

HR セミナーを終えて

WEBデザイナー・イラストレーター 生田理恵 (平成20年卒)

思い出が詰まった懐かしい母校で、まさか講師としてお話しさせて頂く日が来るとは夢にも思っておりませんでした。自分の経験が少しでも一高生の参考になればと思い、僥倖ながら講義をさせて頂くこととなりました。

私自身、大学受験や就職活動などの人生の節目のタイミングで、もっと色々な人の話を聞いたり、情報を得たりしておきたかったという思いがありましたので、このHRセミナー開催の趣旨には大いに賛同しておりました。ただ、自分が高校生だった頃を考えると、将来のキャリアプランを考えることに対していまイメージが湧いていなかったり、重要性がわからなかったりしていたので、どうしたら一高生にその大切さが伝わるかを考えながら、自分の経験やその時々で感じたことを交えてお話をさせて頂きました。この講義によって、一高生が自分の夢ややりたい事について考え、その為には何の勉強や資格・覚悟が必要なのかを知り、少しでも将来に向けて行動していくきっかけになれば大変嬉しく思います。

私としても、今までの自分のキャリアを振り返り、今後の自分の成長にもつながる大変良い機会を頂き大変感謝しております。またお声をかけて頂いた際には胸を張って講義ができるよう、より一層精進していきたいと思っております。



ホームページ上で、会員の情報交換ができる場を作っていきたいと思っております。

同窓生に関するイベント(学年同窓会、部活OB会など)の情報をお持ちの方は、右記の事務局までご連絡ください。

キャリアサポート白聖会 (CS 白聖会) の活動

柴田裕一 (昭和51年卒)

廣木成治 (昭和51年卒)

ホームルームセミナーに講師推薦、地学部への支援開始

キャリアサポート白聖会 (CS 白聖会) は、日立一高 90 周年を迎える際に記念行事に協力できないかと話し合っていた中で、卒業生として「キャリア教育に協力したい」と考えていた有志によって始めた活動です。

卒業生という立場を生かし、微力ながら HR セミナーの講師集めに協力いたしました。校長先生や進路指導部の先生からは「講師を特に若い人をお願いしたい」「セミナーに触発された生徒が将来講師になってくれる良い循環が生じてほしい」とのことでした。後輩のために講師を引き受けてくださる方は、ぜひ CS 白聖会にお知らせ下さい。

また、校長先生と懇談した際「地学部の支援をしてほしい」とお話があり、今後、CS 白聖会のメンバーが地学部の活動に協力していくことになりました。具体的には STEM (科学・技術・工学・数学) 教育で使用している 3D プリンターを使って、3次元地図を作成し、河川の氾濫などの防災研究に役立てたいとのことでした。地学部はこの研究で科学研究費も取っており、とても素晴らしい活動を行っています。地学部支援に興味がある方は、ご協力をお願い致します。

(CS 白聖会メンバーは「常陸 STEM 教育研究推進会」に所属し、小中学生を対象に STEM やプログラミング教育を実施中です)

キャリアサポート白聖会 連絡先

メール: takagenryu@yahoo.co.jp / TEL: 090-6112-2876 (高岡)

輝く卒業生 Vol.1

染織作家・ギャラリー経営

野澤寿子さん (昭和54年卒)

日立一高で美術部に入学し、美大・芸大に進学した先輩たちに憧れ「やってみよう！行ってみよう！」と芸術の道へ進んだ野澤寿子さん (昭和54年卒)。子どもの頃、身近にあったビー玉を「美しい」と感じた時のような、その時々純粋な気持ちを大切に、ライフスタイルの変化があっても好きなものを制作することを細く長く続けてきました。

現在は、染織作家として活動し、生活の中で自然とそばにいられるような作品づくりを心がけ、化学染料を用いない草木染めを中心に制作を行いながら、ひたちなか市の自宅で「ギャラリーのざわ」の経営も行っています。



若い作家や志望者応援

染織作家 野澤寿子さん (ひたちなか)



ギャラリーのざわ

〒312-0012

茨城県ひたちなか市馬渡 2905-6

<https://sites.google.com/view/gallerynozawahp>

2022年6月29日付 茨城新聞より転載

同窓会開催をサポートします！

同級生との学年同窓会や、職域の卒業生の会など、日立一高同窓生が集う会の開催に向けて、白聖会事務局がみなさまのサポートをいたします。開催をご検討されている方はお気軽にご連絡ください。お待ちしております。

【サポート内容】 同窓会の会場予約、会報やホームページでの告知、出欠取りまとめ、資料等準備 (経費は実費負担をお願いします)

090-2466-1500

info@hitachi-hakua.jp

(同窓会白聖会事務局)

物故者 2021年7月～2022年6月に、事務局へご連絡頂いた方を掲載しております(敬称略)

卒年	氏名	卒年	氏名	卒年	氏名
昭和20	大谷房男	昭和27	関口勇	昭和31	山名康男
昭和20	新野豊	昭和27	薄井三男	昭和32	渡邊信行
昭和22	益子久	昭和28	佐々木貞夫	昭和32定	仲田義彦
昭和22	宇佐美達也	昭和28	佐郷谷力	昭和33	坂俊治
昭和22中	椎名昭光	昭和29	檜山巖	昭和33	杉沼(福田)紋子
昭和23	石川省吾	昭和29	菊池英雄	昭和33	大和田稔
昭和24中	和地英麻呂	昭和29商	小泉和明	昭和33	和田俊一
昭和25	大高進	昭和30	吉田弘	昭和35	佐川正憲
昭和25	永井久善	昭和30	茅根茂彦	昭和37	樫村千秋
昭和26	築瀬武敏	昭和30	窪木利有	昭和47	飯島勤
昭和26	梅津俱巳	昭和31	川俣宏	昭和60	大森寿

会計報告 2021年度(令和3年度)

2020年度(令和2年度) : 2020.10.1 ~ 2021.9.30

2021年度(令和3年度) : 2021.10.1 ~ 2022.9.30

2020年度(令和2年度)の収入・協賛金について

2020年度の主な収入については、在校生からの会費が2,517,600円、理事以上からの特別会費940,000円、購読協賛金は2,633,000円でした。購読協賛金については、667名に賛同いただき、賛同率は3.4%(発送部数19,943部)でした。ご協賛いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

2020年度の主な支出については、会報発送の制作・発送費用が2,109,669円、母校助成費(部活後援、国際交流など)が1,894,910円でした。

また、2027年の創立100周年記念行事に向けて、1,000,000円を積み立てました。

今後も、在校生の支援、会報等での情報発信、100周年に向けての準備など活動を続けていきますので、引き続き、協賛金のご協力をお願いいたします。

科目	2020年度決算	2021年度予算
繰越金	2,915,217	2,873,515
会費	2,517,600	2,592,000
特別会費	940,000	1,350,000
購読協賛金	2,633,000	2,500,000
寄付・広告等	95,009	400,485
合計	9,100,826	9,716,000

科目	2020年度決算	2021年度予算
総会費	0	70,000
会議費	9,623	10,000
事務費	1,502,109	1,854,000
旅費	0	20,000
会報制作発送費	2,109,669	2,200,000
支部交際費	0	50,000
慶弔費	0	50,000
母校助成費	1,894,910	3,270,000
白堊祭援助費	0	450,000
体育祭	0	0
卒業記念品費	60,910	70,000
部活後援費	284,000	450,000
国際交流派遣費	550,000	1,300,000
周年行事積立金	1,000,000	1,000,000
予備費	711,000	2,192,000
合計	6,227,311	9,716,000

[特別会計] 周年行事積立金 6,009,910円

(2021年10月1日時点)

協賛金の納入方法 (1口 2,000円)

同封の用紙で納入

ゆうちょ銀行の窓口かATMで振込できます

口座振込で納入



ゆうちょ銀行 〇一九店 当座 0791571
常陽銀行 日立支店 普通 0562440

※ 振込依頼人名に「氏名卒年」の入力をお願いします
(例: ヘイセイタロウS56)

創業100年の歴史と伝統
ホテル天地閣

〒317-0074 日立市旭町 2-6-13
TEL 0294-22-0188 FAX 0294-22-0175
URL <http://www.tenchikaku.co.jp/>

株式会社 ほけん相談室

正しい保険情報と合理的な保障を提供します



代表 坂場 美泉 (昭和55年卒)

フラ&タヒチアンダンススタジオ運営
ショー・イベント企画構成ダンサー派遣
ハワイ関連コンサルタント業務
プメハナ・フラ & タヒチアンダンススタジオ

代表取締役 小又 千賀子(昭48年卒)
〒316-0004 日立市東多賀町5-10-5
TEL 0294-33-1531
Cell 090-1060-8328
<https://pumehana-hitachi.com>



会長 中村 準 昭和37年卒
代表取締役 石井 可織

茨城県ひたちなか市東石川1丁目17-18
TEL/FAX : 029-275-2424
OPEN : 8:00~18:00 店休日: 毎週火曜日
<https://pan-thanks.com>



代表取締役社長 中村 瑞人 昭和45年卒業
専務 中村 将人 平成12年卒業

株式会社エース・ショールームセビア
〒312-0011 茨城県ひたちなか市中根4819-5
TEL : 029-273-6023 FAX : 029-354-5454
mobile : 090-3220-9798



院長 浅香康仁 昭和49年卒

ひたちなか市表町8-7 TEL.029-272-1182
URL <http://www.1182asaka-shika.com>

幸福を生む住まい



株式会社 山森 (株)山森不動産

森 秀男 (昭和29年卒)
森 秀明 (昭和52年卒)

<http://www.ym-g.co.jp> 日立市末広町 2-1-30 (0294) 36-1521

株式会社 魚武
和食屋 まんぼう
日立市弁天町1-11-10 TEL. 21-7700
仕出し専門店 魚武
日立市弁天町1-12-14 TEL. 22-0241
日立ゴルフレストラン
日立市滑川町3033 TEL. 22-5659
代表取締役 鈴木信夫 (昭和46年卒)

造園 設計施工管理
植木 生産販売
株式会社 橋本農園
橋本 美晴 (昭和46年卒)
〒319-1105 茨城県那珂郡東海村豊岡 466
電話 : 029-282-2388
FAX : 029-287-0618
URL : <http://www.h-noen.com>

おいしい惣菜の店

代表取締役 飯村 洋一 (昭和50年卒)
飯村 康一 (平成15年卒)

株式会社 飯村ストアー

ひたちなか市東大島1丁目23番5号
TEL : 029-274-3711 FAX : 029-275-8555

2021年度(令和3年度)同窓会白堊会役員

○：新任者

役職	氏名	卒年	郵便番号	住所
会長	○ 鈴木 欣一	昭和41年		
副会長	山名 康友	昭和44年		
	中村 瑞人	昭和45年		
	○ 佐藤真理男	昭和46年		
	○ 太田代紀子	昭和47年		
監事	森 秀明	昭和52年		
	○ 川口 雅志	昭和45年		
	坂場 美泉	昭和55年		

役職	氏名	卒年
常務理事	○ 丹 勝義	昭和48年
常任理事	山本 忠安	昭和29年
	森 秀男	昭和29年
	森嶋 宏	昭和34年
	森嶋鎮一郎	昭和35年
	沼田 明博	昭和36年
	松崎 武久	昭和38年
	沼野 新弥	昭和40年
	川崎 和典	昭和41年
	五来 敬一	昭和46年
	伊藤 智毅	昭和47年
	江尻 寿憲	昭和47年
	鹿志村高道	昭和48年
	小又千賀子	昭和48年
	秋山 啓市	昭和50年
	征矢 亘	昭和51年
	○ 岡部 和彦	昭和51年
	○ 岡部 英明	昭和52年
	村田 章	昭和54年
	理事	松田 久長
佐藤 義夫		昭和28年
中根 教文		昭和29年
松本 定信		昭和29年
茅根 一弥		昭和30年
小野 勝久		昭和36年
高林 由幸		昭和36年
松本 俊一		昭和36年
海野 透		昭和36年
成田壯太郎		昭和36年
三浦 政晴		昭和36年
立川 伸平		昭和36年
野口不二子		昭和37年
三代 弘美		昭和37年
酒井 次男		昭和38年
井上 清		昭和39年
樫村 寿道		昭和39年
作山 英一		昭和39年

役職	氏名	卒年
理事	樋口 一男	昭和39年
	高岡 洋	昭和40年
	石川 峻	昭和40年
	畑中 孝	昭和40年
	鈴木 起一	昭和41年
	丹 誠一郎	昭和41年
	沢山 洋二	昭和41年
	高久 利夫	昭和41年
	志賀 秀之	昭和42年
	三澤 俊介	昭和42年
	前野 房三	昭和43年
	大金 博	昭和43年
	野沢 孝雪	昭和43年
	鈴木 茂美	昭和44年
	照沼 昇	昭和46年
	嶋崎 順一	昭和48年
	小野 幸一	昭和48年
	山名 玲子	昭和48年
	青木 俊一	昭和49年
	大津 政美	昭和49年
	高星 秀穂	昭和49年
	佐藤 弘	昭和51年
	鈴木 尚	昭和51年
	和田 祐司	昭和51年
	佐々木悦子	昭和52年
	前田 利勝	昭和52年
	前田 幸子	昭和52年
玉木 崇之	昭和53年	
征矢 裕	昭和53年	
奥田 茂樹	昭和55年	
清水 正建	昭和55年	
鈴木さつき	昭和55年	
村田 文彦	昭和55年	
江間 辰雄	昭和57年	
川又 光久	昭和57年	
松田 考史	昭和57年	
三森 祐敦	昭和57年	

役職	氏名	卒年
理事 (事務局)	三富 健史	昭和58年
	大森 満	昭和59年
	佐藤 貢一	昭和59年
	大高 文昭	昭和60年
	酒井 雄一	昭和61年
	山本 晃裕	昭和62年
	高橋 学	昭和63年
	松本 一人	平成2年
	本田 浩一	平成3年
	埴 明美	平成4年
	大窪 玲生	平成5年
	片岡 邦夫	平成6年
	和田 昂憲	平成20年
	吉成 美里	平成24年

2022年5月現在

幹事 8名
常任理事 18名
理事 69名

計 95名

日立一高同窓会白堊会は、
幹事・常任理事・理事によって、
本会の目的達成のため
総会で決定した事業に
取り組んでおります。

同窓会として
活動を進めていくためには、
支部をはじめ、
幅広い世代の方々と
連帯・連携が重要です。

すべての年代から
理事を選出することを
目標としておりますので、
ご協力よろしくお願いします。

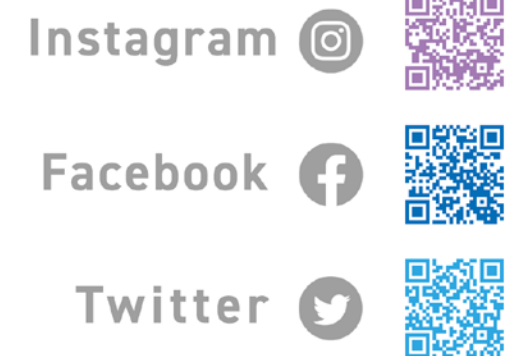
同窓会支部一覧

支部名	支部長	卒年	郵便番号	住所	電話番号
常北	高久 利夫	昭和41年			
磯原	大森 廣幸	昭和41年			
高萩	沼野 新弥	昭和40年			
豊浦・日高	立川 伸平	昭和36年			
日立	椎名 敦史	昭和48年			
多賀	橋 政一	昭和42年			
ひたちなか	清水 正建	昭和55年			
笠間	畑中 孝	昭和40年			
県央	森嶋 宏	昭和34年			
東海	鈴木 宏文	昭和40年			
東京	玉木 崇之	昭和53年			
日立市役所	岡部 和彦	昭和51年			
日鉦	佐藤 貢一	昭和59年			
旧多賀工場	川又 光久	昭和57年			
国分	江間 辰雄	昭和57年			
日立オートモティブシステムズ	奥田 茂樹	昭和55年			
県警	三森 祐敦	昭和57年			
大みか事業所	松本 一人	平成2年			
女性会 (休止中)日立ライフ	太田代紀子	昭和47年			

事務局日誌

- ◇ 理事会・常任理事会 / ホームカミングデー2021
新型コロナウイルス感染拡大の影響により、中止いたしました。
 - ◇ 会報「白堊」85号発行 2021年6月30日(水)
 - ◇ 2021年総会・懇親会 2021年10月30日(土) ホテル天地閣にて
参加者36名
 - ◇ 幹事会等 (連絡はメール、事務業務はオンライン中心で実施)
2021年 7月21日(水) 役員選考委員会
10月 5日(火) 2020年度 会計監査
2022年 2月28日(月) 同窓会入会式
4月12日(火) 4月幹事会(同窓会活動・協賛状況報告)
5月17日(火) 5月幹事会(会報誌制作、名簿制作状況報告)
 - ◇ その他 日立一高創立100周年に向けての意見交換会を
2021年12月から、5回実施いたしました。
- ※ 会議実施時は、参加者同士の距離を保つことを心がけました。

Please Follow me



@hitachi1HAKUA

株式会社 清水石材工業

代表 清水正建(昭和55年卒)

☎ (029) 285-3300(代) FAX (029) 285-3317 〆 0120-853301



総会・懇親会

10月29日(土) 15:00~

(総会 15:00~ / 懇親会 16:00~)

会場: ホテル天地閣 日立市旭町2-6-13

会費: 8,000円 (当日徴収)

申込: 同封の払込取扱票での協賛金振込時に、
総会・懇親会の「参加」に○を付けてください。

購読協賛金 納入のお願い

日立一高同窓会白聖会は、2017年から、本誌会報「白聖」の形態を変え、発行部数を約20,000部に増刷し、住所の判明している卒業生全員に、同窓会および学校の情報をお届けできるように致しました。

それに伴い発送コストが発生いたしますので、購読協賛金という形でご負担をお願いできれば幸いです。(1口:2,000円です。何口でも構いません)

みなさまのご協賛が、現役世代への支援(国際交流派遣費用、部活・行事の後援など)につながります。今後も同窓会で支援を続けていきたいと考えておりますので、みなさまのご協賛をお願いいたします。

払込取扱票		通常払込料金 加入者負担
001405	791571	2000
英城県立日立第一高等学校同窓会		
* 同窓会は、普通会の会費で成り立っています。 購読協賛金(1)口 × 2,000円 = (2),000円 2022.10.29(土) * 全休同窓会総会 * 同窓会懇親会		
〇〇〇-〇〇〇〇 〇市〇〇町〇-〇〇		
平成 太郎 (昭和●●年卒)		
〒1234-56-7890		

振替払込請求書兼受領証	
001405	791571
英城県立日立第一高等学校同窓会	
金額 2000	
平成 太郎 様	
日 期	
印	

同封の用紙で納入

ゆうちょ銀行の窓口・ATMから納入できます。

口座振込

- ★ ゆうちょ銀行 〇一九店 当座 0791571
- ★ 常陽銀行 日立支店 普通 0562440

※ 振込依頼人名に「氏名卒年」の入力をお願いします
(例: ヘイセイタロウS56)

表紙について

仙波菜穂

2022年(令和4年)卒

表紙の絵を描く際にイメージしたのは、日立一高が一丸となり、「白聖魂」を胸に野球応援をしている光景です。私達の代は、新型コロナウイルス感染症の影響で野球応援を一度しかしたことがありません。しかし、コロナ禍の高校生活でも、仲間と一丸となり心が熱くなった場面がたくさんありました。そんな、それぞれの「熱狂した瞬間」を、この絵を通して思い出していただければ幸いです。願わくば、またみんなで大声を出して「SEE OFF」を歌える日が来ますように。最後に、表紙の制作に携わっていただいた方々に感謝を申し上げるとともに、日立一高のさらなるご発展をお祈り申し上げます。

編集後記

同窓会白聖会事務局

今号の発行に関して、ご協力くださったみなさまに心から感謝申し上げます。母校の100周年まであと5年、より一層、現役世代への支援や、在校生・同窓生に関する情報収集・発信に力を入れていきたいと思っておりますので、「母校に関わりたい」「同窓生に発信したい」といった思いや、同窓会へのご意見をお持ちの方は、ぜひ事務局までご連絡ください。これからも、みなさまがそれぞれのできる範囲で、引き続き同窓会白聖会へご支援・ご協力を継続していただけたら大変嬉しく思います。今後ともよろしくお願いいたします。